

平成28年度 社会福祉法人 福誠会 事業報告

平成28年度におきましては、研修・勉強会等により職員の個々の能力の向上と意識改革及び職場環境改善に努め、認知症カフェの開催等地域に貢献してまいりました。

運営面におきましては、職員の介護休暇や退職等ありまた、人材確保も思うように進まず11月に守牧苑の短期入所生活介護事業を一旦休業せざるを得ない状況となりました。

収支に関しましては、日常生活継続支援加算は安定的に取る事ができましたが、看護師の産休育休等あり機能訓練加算が取れなかった事、入居者様のADLの低下により26人の方が入院及び亡くなられ稼働率が95%と落ち込んだ事、短期入所生活介護事業の休業等により当初の予算より2000万円以上の収入減となりました。また、支出に関しては、人件費は減ったもののその分派遣等増え業務委託費が増えた事及び予想以上に機器等の老朽化により修繕や入替等により費用が膨らんでしまいました。

平成28年度計画案に対する実施状況は以下の通りです。

- (1) コスト削減と定期昇給の見直しについて
 - ・節水対策及びデマンドによる節電対策等により法人全体で対前年度290万円削減。
 - ・介護職員の定期昇給を2階級→1階級とし基本給を抑えるも介護職員処遇手当にて前年度に対し月額平均1万円以上アップ。
- (2) 加算取得及び短期入所の稼働率アップについて
 - ・機能訓練加算は、看護師の産休育休により取得できず。
 - ・短期入所稼働率目標において守牧苑は達成するものの11月より休業。
第二守牧苑ショートは、9・10月と30%台と落ち込み61%でした。
- (3) 研修及び勉強会による能力向上について
 - ・認知症ケア、褥瘡、感染、嚥下、リスク等勉強会や外部研修の実施。
 - ・医療ニーズの増加対応のため看護主体の勉強会（看取り、救急対応等）を開催。
 - ・虐待及び身体拘束における勉強会の実施。
- (4) 人材の確保と定着化について
 - ・人事考課及び職場環境に関するアンケートの実施。
 - ・永年勤続表彰・資格取得援助・学校への求人、ホームページを活用した広報活動
- (5) 地域貢献
 - ・地域の皆様に認知症やせん妄についての公開講座及び認知症カフェの開催。
 - ・街灯や町内会等の共済。
- (6) えにし及び第二守牧苑の入居者様に“楽しみ”“交流の場”を提供。
 - ・小規模ながら毎月カフェを実施。
 - ・えにしにて絵画教室等開催。
 - ・食事において定期的にリクエスト食や選択食を提供。

【会議・委員会】

1. 平成 28 年 5 月 28 日 理事会、評議委員会

平成 26 年度事業及び決算報告について、就業規則の変更について

2. 平成 28 年 9 月 24 日 理事会、評議委員会

平成 28 年度上半期事業及び会計の中間報告、監査報告、就業規則・給与規定の改定、役員及び評議委員の改選について

3. 平成 28 年 12 月 10 日 理事会、評議委員会

社会福祉法改正による定款変更について、評議委員選任・解任委員会及び運営細則について、評議委員選任・解任委員及び評議委員候補者の選任、役員等の報酬及び費用弁償規定について

4. 平成 29 年 3 月 25 日 評議委員選任・解任委員会議事録

評議員選任について

平成 29 年 3 月 25 日 理事会、評議委員会

平成 29 年度事業計画及び予算案、評議委員選任・解任委員会による評議員選任について、給与規定改定について

5. その他

- | | |
|---------------------|------------------|
| ・ユニットリーダー会議（毎月 1 回） | ・レク委員会（隔月） |
| ・ケアカンファレンス（毎週） | ・給食委員会（毎月 1 回） |
| ・食事口腔委員会（2 か月に 1 回） | ・幹部会議（2 か月に 1 回） |
| ・リスクマネジメント委員会（隔月） | ・褥瘡対策委員会（必要な都度） |
| ・感染対策委員会（3 ヶ月に 1 回） | ・防災委員会（必要な都度） |
| ・教育委員会（随時） | ・衛生委員会（毎月 1 回） |
| ・厚生委員会（必要な都度） | |
| ・夏祭り委員会（必要な都度） | ・文化祭委員会（必要な都度） |

*管理部、看護部は3ヵ月に1回、各ユニットの会議は原則毎月行う。